

【表紙】

【提出書類】	臨時報告書
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	2020年5月8日
【会社名】	株式会社ベクトル
【英訳名】	VECTOR INC.
【代表者の役職氏名】	代表取締役 西江 肇司
【本店の所在の場所】	東京都港区赤坂四丁目15番1号
【電話番号】	03 - 5572 - 6080（代表）
【事務連絡者氏名】	経営管理本部長 後藤 洋介
【最寄りの連絡場所】	東京都港区赤坂四丁目15番1号
【電話番号】	03 - 5572 - 6080（代表）
【事務連絡者氏名】	経営管理本部長 後藤 洋介
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 （東京都中央区日本橋兜町2番1号）

1【提出理由】

当社及び当社グループの財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況に著しい影響を与える事象が発生いたしましたので、金融商品取引法第24条の5第4項並びに企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第12号及び第19号の規定に基づき、本臨時報告書を提出するものであります。

2【報告内容】

(1) 当該事象の発生年月日

2020年4月22日（取締役会決議日）

(2) 当該事象の内容

関係会社への貸付金に対する貸倒引当金繰入額の計上

当社の連結子会社3社に対する貸付金について、貸倒引当金繰入額を営業外費用に計上いたしました。

投資有価証券評価損の計上

当社及び当社の連結子会社が保有する投資有価証券のうち、投資先の経営成績及び財政状態の悪化により実質価額が著しく下落したものについて、投資有価証券評価損を営業外費用に計上いたしました。

のれんの減損損失の計上

当社の連結子会社である株式会社あしたのチーム、株式会社スマートメディア、ラグル株式会社及びPacRim Marketing Group, Inc.における一部の事業について、当該事業の超過収益力の低下により、減損損失を特別損失に計上いたしました。

関係会社株式評価損の計上

上記に記載したのれんの減損損失の計上に伴い、当社が保有する同社株式について関係会社株式評価損を特別損失に計上いたしました。

(3) 当該事象の損益及び連結損益に与える影響額

当該事象の発生により、2020年2月期個別決算において、下記のとおり貸倒引当金繰入額及び投資有価証券評価損を営業外費用として、関係会社株式評価損を特別損失として計上いたしました。

また、2020年2月期連結決算において、投資有価証券評価損を営業外費用として、減損損失を特別損失として計上いたしました。なお、当該貸倒引当金繰入額及び関係会社株式評価損は、連結決算において全額消去されることから、連結業績への影響はございません。

個別

貸倒引当金繰入額 406,124千円

投資有価証券評価損 732,349千円

関係会社株式評価損 1,805,716千円

連結

投資有価証券評価損 765,784千円

減損損失 1,117,268千円

以上